

## 部会活動報告

今回は、今年2月に行われた歴史部会（考古・古代チーム）の北下遺跡での調査活動についてご報告します。

北下遺跡では現在、千葉県教育振興財団による発掘調査が定期的に進められています。今年度の調査は3月に終了しましたが、これまでに古代の河川跡、多数の墨書土器や人形などの木製品が出土しています。国府境界にある河川は祭祀の場となる事例が多いことや、こうした出土品が祭祀に関連



した遺物と推測されることから、今回の発掘場所が国府の祭祀遺跡ではないか、という説が強くなってきたようです。2月26日に行われた歴史部会の調査では、実際の発掘現場におもむき、その立地や国府・国分寺など周辺の遺跡との関わりを確認しました。また、同財団市川作業所で保管している出土遺物を観察し、発掘関係者と意見交換を行いました。北下遺跡での調査成果は市史本編3巻『古代国府と中世府中』に大きく関わるところです。県の報告書刊行を待って、再度検討を進めていきたいと思いを。

## 古い写真や古文書などをお持ちではありませんか？

**昔の風景写真、建物の写真などの他、生活に密接した地域新聞や古地図、祖父母の使った覚書など、みなさまのご自宅の押入れや納戸に古い書類はありませんか？**みなさまのお宅に市川市の歴史を知る資料が眠っているかもしれません…。

先人が残してくれた書類などは、歴史を知るためにとても重要なものです。時代の変化とともに失われつつある大切な先人の足跡は、記録し、後世へ継承しなければ、永遠に失われてしまいます。市史編さん事業では、こうした資料を収集し、後世のために活用していきます。

**ご協力いただける方がいらっしゃいましたら、映像文化センターまでご連絡ください。**

**映像文化センター 047-320-3334**